

夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 要旨

会議名	夢育て・たちかわ子ども 21 プラン推進会議 (第2期・第5回)
日時	平成30年7月12日(木)18時30分～20時30分
出席	藤本知香、井上和子、井村良英、井土満、唐亀康司、安部芳絵、宮田章子、米原立将、坂下香澄、佐藤米子、山中ゆう子、進藤真莉恵、田中美保、飯田飛鳥、上原明日香、齋藤陽璃、丹野日和、松本零(委員名簿記載順・敬称略) [事務局] 吉田子ども家庭部長、伊藤子育て推進課長、二階堂、海野、木村
欠席	田中史子、畔田世紀子、野村哲、早川郁子、石井直行、中村ひとみ、栗原一雄、高原麻子、小川素直
配布資料	なし
会議場所	立川市役所1階 101会議室
<p>(会長あいさつ)</p> <p>1 「こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場」の参加者について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議より、おとなの聞き手役として3名の参加を決定。 ・開催は9/2(日)、午前10時～正午、市議会議場で。傍聴可。 <p>2 「中学生の主張大会」団体審査員の選出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市青少年問題協議会より、夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議委員より2名の団体審査員の推薦依頼あり→2名の参加を決定。 <p>3 市内の子どもの現状について②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A委員より子どもと親の関わり方について、委員の職業的経験に基づく事例の報告があり、意見交換の話題を提供。4班に分かれて、市内の子どもの現状について意見交換。 <p>【主な意見】</p> <p>(1班) 子育ての過程において、親はどうしても子どもへの接し方がわからなかったり、誰にも助けを求められなくて孤立してしまうことがある。このような時に、周りの人と関わる機会があったり、誰かに子育てのことを相談できる場があると、親としての気持ちに余裕が出てくると思う。</p> <p>(2班) 初めての子育てでは、「時間」と「気持ち」に余裕がなくなるものである。とりわけ、現代では、スマートフォンなどに囚われる時間が増えてしまい、子どもとのコミュニケーションの時間が少なくなる傾向にあると思われる。コミュニケーション不足の影響は、特に子どもの思春期に顕在化してきて、親は子離れできなくなったり、子どもは親とのコミュニケーションの取り方がわからなくなってしまう。家族の中でもっとコミュニケーションを取る必要性を痛感している。</p> <p>(3班) 子どもと親の関わり方のひとつに、躰の問題がある。親が子どもに厳しく接してしまう背景には、愛情や心配の気持ちがあると思う。一方で、子どもの視点からすると、その愛情や心配が苦痛に感じることもある。だから、親子喧嘩をすることになる。しかし、親子が感情的に衝突することは、必ずしも悪いことばかりではなく、お互いの情緒や感情、不満を</p>	

理解し、整理する機会になっていれば健全な親子関係であるとも受け取れる。

(4班) 各班から親子間でのコミュニケーション不足が指摘されているが、コミュニケーションが密に行われている家庭もある。自分の意見を家庭内で教えたがっていて話が尽きないし、何事も相談できる。今回の事例報告や各班の発表を受けて、いかに親子間でのコミュニケーションが重要なのか改めて認識することができた。

4 その他

(1) 各委員からの報告

- ・子ども・若者自立支援ネットワークより

「わいわいがやがや座談会」平成30年7月26日（木）午前10時～正午

女性総合センター5階第3学習室で開催。

「定時制・通信制高校説明会」平成30年7月26日（木）午後1時30分～午後3時30分

女性総合センター5階第3学習室で開催。

(2) 次回会議

- ・企画部会

→ 平成30年10月2日（火）午前10時から市役所210会議室

- ・推進会議

→ 平成30年10月24日（水）午後6時30分から市役所101会議室または208・209会議室

以上